

(別紙) 「令和4年度 第1回加東市手話施策推進会議」 会議の経過

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

(1) 副委員長の選出

発言者	会 議 の 経 過 / 発 言 内 容
委員長	鳥越委員が勤務先の退職に伴い、当委員会委員の退任を申し出られたので、新たに中島委員を事務局に選任いただきました。 昨年度までは鳥越委員に副委員長をお願いしていましたが退任されました。新たな副委員長を委員の互選で決定することとなりますが、どなたか立候補される方がいらっしゃいましたら挙手をお願いします。
中島委員	(挙手)
委員長	では、副委員長を中島委員にお願いしたいと思います。

(2) 令和4年度加東市手話施策推進方針に基づく施策の推進状況について

事務局	説明
委員長	説明に対し、何かご意見はありますか。
委員	ケーブルテレビの番組について、加東市にも耳の聞こえない人がいることを市民の皆さんに知ってもらうためにも、加東聴覚障害者協会の私たちも一緒に出演できればと思います。手話フェスタなどのイベントで手話サークルと一緒に収録してもらい、社会福祉課のケーブルテレビの番組枠に入れてもらえたらと思います。
事務局	かとう情報BOXの「一緒に手話を覚えよう」に関しては、職員紹介を兼ねている部分もありますので、現行のやり方です承りただけたらと思っています。 今のご意見は「一緒に手話を覚えよう」の番組に職員の代わりに加東聴覚障害者協会や手話サークルの人が出たいということでしょうか。他の障害者団体からは特にそのような要望はありませんが、ケーブルテレビの中で地元の耳の聞こえない人たちが出演できるような内容を考えて出してもらったらいいのでしょうか。
委員	従来の手話ワンポイントレッスン(一緒に手話を覚えよう)は職員対象ということは、それでいいと思います。 地元で耳の聞こえない人がいて、一緒に活動している手話サークルがあることをPRするのであれば、手話フェスタ等で行事に合わせてケーブルテレビの取材を受けて流してもらうことは可能ではないでしょうか。他の障害者団体から、自分たちも紹介してほしいという声が出たら、それはそれでいい波及効果があると思います。
事務局	先ほどおっしゃったように、他団体からもそういう要望、会員減で困っているというような話もあります。PRによって会員増が見込めるのであればよいと思いますが、行政がする放送としては制作して放映する側に確認をとらないといけないので、「はい。そうします。」と即答はできないことを、ご承知おきいただきたいです。
委員	わかりました。
事務局	実際に取材や紹介ということになれば構成・内容について、加東聴覚障害者協会・手話サークルの方で考えていただく必要はあります。我々の方から「こんな内容でやってください」ということは言いませんので、ご承知おきください。

委員	Let's手話forキッズについて、今年は申し込み校も増えているのかなと思います。手話に触れたり耳の聞こえない人の話を聞く体験を学校の子どもたちにして欲しいという思いは前からありました。その一つが全国手話研修センターの学習方法の利用であり、良いことと思います。 三草小学校はミニ手話講座の他に、福祉学習として社会福祉協議会を通して聴覚障害者協会と手話サークルへの依頼もあります。ミニ手話講座と学年が重なる部分はあったのでしょうか。他の学校に広げることについては、調整、声かけも含め、市内のすべての小中学校を網羅した中長期の計画があったほうがいいのかと思います。
事務局	学校からミニ手話講座の問合せをいただいた時は、まず「福祉学習をしてください」とお願いし、そのうえで福祉学習とミニ手話講座をしたいということであればミニ手話講座をお受けします。数校から依頼がきており、どこも福祉学習をしている学年で、福祉学習で手話を学んだ学校からの依頼です。 Let's手話forキッズの中で2時間ほどゲストティーチャーとして地元の耳の聞こえない人との交流の時間があるようです。交流をするしないは学校がそれぞれ決めるようです。実施したい場合は社会福祉課に依頼するようお願いしていますが、今はまだ依頼はいただけていません。依頼があれば地元の聴覚障害者協会の方に行っていただけだと思います。
委員	地元の耳の聞こえない人との交流というのは全国手話研修センターも考えています。地元の耳の聞こえない人と交流することはとても意義が大きいと思います。だから、Let's手話forキッズもミニ手話講座も利用しながら、手話の広がりがあればいいと思います。
事務局	こういう話が出たことを、校長会の場で伝えてもらうのは可能でしょうか。
委員	手話講座等の参加については、すでにお願ひしています。実施していない学校はありません。 学習内容については、それぞれの学校の担任の教師が子どもたちの状況によってどんな学習をしていくのかを計画していくので、ミニ手話講座の実績があがることも目に見えて大事なんでしょうけれども、加東市の子どもたちに手話を学んでほしいとの思いで取り組んでいますので、今は現場に一任いただければと思います。

(3) その他

委員長	その他、何かありますか。
中西委員	庁舎内各課に日本聴力障害者新聞をおいてもらいたい。
事務局	各部課は、それぞれたくさん文書が来ますので難しいと思いますが、できることから何か考えてみたいと思います。
委員	広報に手話コーナーを載せてほしい。
事務局	検討します。
委員長	では、これで議事を終了します。

4 事務連絡

5 閉 会